

令和7年度第3号
令和7年11月14日発行

森林隊通信

(写真：奥多摩町 奥地区から見た三頭山)

11月に入り、肌寒さが増してきたこの頃、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

10月からは、森林隊の主な活動として枝打作業を行っています。冬に向かって気温が下がるにつれて体が硬くなり怪我もしやすくなりますので、準備体操をしっかりと行って体をほぐしてから作業に入りましょう。

令和7年度ボランティア表彰式を実施しました！

森林隊では、積極的に参加いただいている隊員の方に感謝を示すため、表彰を行っています。今年度は8月5日（火）に行い、100回、200回参加を達成された5名（1名欠席）の方へ、茨木水源管理事務所長などから感謝状と記念品を贈呈しました。

表彰式後の懇談では、表彰された方々から「今回の表彰を励みにこれからも続けていきたい」など活動への思いを語っていただきました。



集合写真



表彰式後の懇談の様子

ボランティア隊員の井上さんが東京都功労者表彰を受賞されました！

東京都では、都民の生活と文化の向上に貢献された方を東京都功労者として表彰しています。10月1日（水）に行われた令和7年度東京都功労者表彰式では、隊員の井上正道さんが環境功労部門で表彰されました。



井上正道さん

普段から健康や体力に気を付けながら、ここまでボランティア活動を続けてこれまでました。森林隊の活動はとてもやりがいがあります。体調をしっかりと整えて、これからも頑張ります。

9月までの活動報告

倉掛山（1,777m）散策見学を行いました

9月21日（日）に、水道水源林管内の多摩川最上流に位置する、倉掛山の散策見学を行いました。最上流部からの水道水源林の広がりについて紹介するとともに、大正時代初めに植栽された人工林の保育、天然林の管理方針、防火線の目的について説明し、森林保全の大切さについて、理解を深めていただきました。



防火線の説明の様子



天然林の説明の様子

参加者からは「普段の活動の場所と異なる水道水源林の、広がりや歴史、管理の方法など、話が新鮮でとても良かった。」などの声を頂きました。

4月から9月末まで間伐作業を実施しました

奥多摩町留浦字奥地区内にて4月から間伐作業を実施してきました。おかげさまで、「奥1地区」「入奥地区」「奥3地区」については7月31日までに完了することができました。8月から小菅村へ作業の場を移し、「腰越地区」「日向今川2地区」も10月2日までに完了となりました。その他の地区については、9月末で作業を一旦終了し、来年から間伐作業を再開します。多くの方にご参加いただき、ありがとうございました。



林内が明るくなりました！（奥3地区）

令和7年度 第1回安全管理講習会を実施しました

9月12日（木）に第1回安全管理講習会を実施しました。午前中は、奥多摩消防署にて心肺蘇生法やAEDの使用方法等を学びました。午後は、森林保全のボランティアに精通した原島幹典さんをお招きして、森林隊事務所周辺の人工林での、正しい枝の打ち方に関する現地見学会を予定しておりましたが、あいにくの雨天のため、室内での森林保全作業に関する講義へ変更となりました。



心肺蘇生法の学習



森林保全作業に関する講義

今後の活動予定

10月から枝打作業を実施しています

活動場所略図



- 1 丹波山村大指地区
- 2 奥多摩町峰谷地区

森林隊の活動は、みずふる内の活動予定に掲示しております。こちらをご覧ください。

<https://www.mizufuru.waterworks.metro.tokyo.lg.jp/create/report/>



枝打の他に以下の作業を行います

11月20日（木）

巣箱清掃(奥多摩町)

午前はサス沢地区で昨年設置した巣箱の清掃活動を行い、午後は水道水源林の見学等を行います。



11月30日（日）

奥多摩町での清掃活動

午前は峰谷地区で活動地周辺の環境美化などを目的として清掃活動を行い、午後は森林隊活動地や水道水源林の見学等を行います。



12月14日（日）

巣箱製作・設置(丹波山村)

午前は森林隊事務所で巣箱製作を行い、午後は巣箱の設置と活動地及び隣接する村有林の見学等を行います。



巣箱は、野鳥の繁殖を促し、病虫害の原因となる虫を食べてもらうことで、被害を予防することを目的として設置します。

